

令和4年度

～ 子どもは地域で育つ
地域は子どもで結ばれる ～

おしかけふれあい塾 No.6

地域総がかいで子どもを育てる

「日本の伝統文化である浴衣の着付けを学びました」

7月5日(火) 菱海中学校
3,4校時 10:45~12:35

～ 寿藤会(着付け教室) ～

菱海中学校の第2学年 26名の生徒たちが、寿藤会のみなさんと一緒に家庭科の授業を行いました。子どもたちは日本の伝統文化の一つである浴衣の着付けに挑戦しました。ご指導いただきました寿藤会の4名のみなさん本当にありがとうございました。

初めに学習の目的を共通理解し、次に男女に分かれて浴衣の着付けについて学びました。男子と女子で着付けの方法(着物の襟の重ね方や帯の締め方など)が違うため分かれて学ぶこととしました。着付けが終わると、男女一緒に記念撮影をしました。最後に教室で、浴衣のたたみ方までを学びました。生徒たちは、日頃着ることのない浴衣の着付けを悪戦苦闘しながらも楽しそうに学んでいました。



○地域の方が一つ一つ丁寧に教えてくださったお陰できれいに着付けすることができ、すごく感謝しています。日本のオリジナルの服なので「和」をコンセプトした浴衣を着ることができて今日はよい機会だったと思う。

○これまであまり着る機会がなかったけれど、1回着てみると「いいな」と感じました。次は1人で挑戦したいなと思いました。

- ・生徒のみなさんが素直で気持ちよく活動できました。みんながとても一生懸命でした。
- ・「ありがとうございました。」など、気持ちのよいあいさつができました。【寿藤会の方より】

